

国 語

注 意

- 1 問題は 1 から 5 までで、12 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は五〇分で、終わりは午前九時五〇分です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 答えは全て解答用紙にHB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）を使って明確に記入し、**解答用紙だけを提出しなさい。**
- 5 答えは特別の指示のあるもののほかは、各問のア・イ・ウ・エのうちから、最も適切なものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号の ○ の中を正確に塗りつぶしなさい。
- 6 答えを記述する問題については、解答用紙の決められた欄からはみ出さないように書きなさい。
- 7 答えを直すときは、きれいに消してから、消しくずを残さないようにして、新しい答えを書きなさい。
- 8 受検番号を解答用紙の決められた欄に書き、その数字の ○ の中を正確に塗りつぶしなさい。
- 9 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

漢字・作文のみ

1

次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

- (1) 赤ん坊の屈託のない笑顔に心が和む。
- (2) 垣根を隔てて、梅の香が漂ってくる。
- (3) 体操選手の見事な跳躍に歓声上がる。
- (4) インターネットで貨幣の歴史について調べる。
- (5) 誕生日に買ってもらった新しいコートに袖を通す。

2

次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。

- (1) 情報技術がイチジルしく進歩する。
- (2) 決勝でセンセンしたチームに観衆が拍手を送る。
- (3) 自然と調和した町作りに必要なサイゲンを確保する。
- (4) 明治時代に建てられた、れんが造りのヨウカンを訪ねる。
- (5) 新人監督の作品が世界的な映画賞を受賞し、脚光をアびる。

〔問5〕

国語の授業でこの文章を読んだ後、「食生活と歴史」というテーマで自分の意見を発表することになった。このときにあなたが話す言葉を具体的な体験や見聞も含めて二百字以内で書け。

なお、書き出しや改行の際の空欄、や。や。やなどもそれぞれ字数に数えよ。